

科目名：保育原理Ⅱ(指導案の作成)		講義・演習	担当教員名： 須藤 眞紀美
			実務経験： 有
2年次 前期	2単位		選択必修 / 必修
授業の到達目標及びテーマ ・保育の計画の必要性かつ重要性を理解する。 ・計画の作成手順を知り、指導案を作成する。(保育所保育指針からの展開の仕方) ・指導案作成後、保育を展開する。			
授業の概要 ・保育所保育指針より、作成方法を実際書きながら覚える。 ・作成に付随する、ことばの意味を再度確認する。 ・「子どもの最善の利益」「全国保育士倫理綱領」について再確認する。 ・保育形態による指導案作成があることを知らせ。留意点について知らせる。			
授業計画			
1	これからの授業方法について ・自分を理解しよう。		
2	保育とは 「子どもを育てる時のポイント及び保育所保育指針を再度理解する。		
3	保育所に求められる役割をきちんと理解する。		
4	保育の専門性・応答的保育等について		
5	「保育士に課せられている倫理について知る」		
6	保育と法「してはいけないこと・しなければならないこと」等について理解する。		
7	保育所保育指針の要点・発達と保育のねらい「保育所における教育の位置づけ」		
8	発達と保育のねらい「発達と保育のねらいの相関性について」 「養護と教育について」 演習「1歳児6月のねらい」		
9	保育の計画作成：保育計画作成の流れを理解する(プリント) 「目標・ねらい・内容・環境構成・予想される子どもの姿・保育者の援助・反省」の意味と作成順番の意味を理解する。		
10	同 上：指導計画(年間)		
11	同 上：指導計画(月案)		
12	同 上：指導計画(日案)		
13	同 上：保育実践(日案による保育を展開する)		
14	同 上		
15	まとめ 定期試験		
テキスト なし(プリント配布により授業を行う)			
参考書等 全国保育士倫理綱領 ・子どもの最善の利益			
評価の方法 保育実践 ・提出物 ・定期試験			